

# ▼新潟県立歴史博物館で 展示されています▼ ～大栗田の「アマメハギ」～



## 御招待券あります

御招待券 本券1枚につき、2名様まで御覧いただけます。  
(コピー不可) 受付にて、御提示ください。(御提示当日のみ有効)  
(令和3年11月7日(日)まで有効)

新潟県立歴史博物館 秋季テーマ展示  
「四季のくらし、小さなまつり—新潟県の年中行事—」  
期 間：令和3年9月18日(土)～令和3年11月7日(日)  
開館時間：午前9:30～午後5:00 (入館受付は午後4:30まで)  
休 館 日：毎週月曜日(祝日の場合翌日)



改善センターに新潟県立歴史博物館からいただいた御招待券があります。数に限りがありますので必要な方はお早めにお越しください。

▼秋田県の「ナマハゲ」は全国的にも有名で、貴重な民俗行事であるとして国の重要無形民俗文化財に指定されています。大栗田集落には、この「ナマハゲ」とよく似た「アマメハギ」という小正月行事が少し前まで行われていました。▼この行事は、獅子頭、天狗、狐の面をかぶった3人の「アマメハギ」と提灯持ち、フクロタガキ(袋持ち)の合わせて5人が家々を訪ね歩き、各家では、3人の「アマメハギ」が、下ろし金で家人の足をこする真似をしながら「アマメはんぎましよ」と連呼し囲炉裏やテーブルを周るといふものです。アマメは、囲炉裏の火に長く肌をさらしてあたっていけるとできる火だこのことです。「アマメハギ」は怠け者を戒めるとともに、正月の神様が来訪し新しい年を迎える行事だと言われています。▼この「アマメハギ」が11月7日(日)まで新潟県立歴史博物館で展示されています。機会がございましたら是非ご覧になってください。▼また、まちづくり協議会では「アマメハギ」の貴重な映像を10月24日(日)に開催される地区文化祭で上映いたします。お越しの際はぜひご覧ください。会場は、山辺里小学校体育館の上映コーナーになります。

# さべりing



あふれる緑 つながる和 生き活きさべり



# 山辺里の元気を伝えよう！

「山辺里の元気を伝えよう！」と“地域を教材”とした調べ学習を進めてきた子どもたち。山辺里の地域産業を知りたいという思いがあり、小学校区内の一次・二次・三次産業を調べることにしました。先月号では、二次産業である製造業（フェールムラカミ）を紹介しました。今月号では、三次産業であるスーパーマーケットと専門店（イオンと村上プラザ）を紹介します。



社会科で「店ではたらく人」について学んでみると…

大満足の見学でした♪

クラス全員で、家族がどこで買い物しているのかを調べようと、一週間の買い物調査をしました。その結果、買い物する場所で圧倒的に数が多かったのは“スーパーマーケット”でした。すると、「なぜスーパーマーケットで買い物する人が多いのだろう？」と疑問に思った子どもたち。店で働く人たちは、お客さんに喜んで買ってもらえるように、どのような工夫や努力をしているのか。“イオン村上東店”と“村上プラザ”を見学して調べることにしました。イオンでは1階のスーパーマーケット部門を、村上プラザでは専門店街を潜入取材しました。見学する中で、お店で働く人たちの努力、苦労、喜び等について、たくさん教えていただきました。子どもたちが学んだことの一部を紹介します。

## みなさん、「スーパーマーケット」の工夫や努力を、知っていますか？

- 颯** 店内には、10,000種類以上の商品がある。
- 壮介** レジ周りには、生活に欠かせない小物がある。（例：乾電池、ライター、ガムなど）
- 楓生** 日本だけでなく、世界中から商品が運ばれてくる。
- 恋迦** 似ている商品は、近くにある。（例：カレーとシチュー、醤油と麺つゆなど）
- 凰雅** 一緒に使う商品は、近くにある。（例：野菜の近くにドレッシング、刺身の近くにわさびなど）
- 楓翔** 重い商品は、レジの近くにあって、お客さんが運びやすい。（例：お米、箱ビールなど）
- 昂太郎** 商品がムダにならないように、時には値引きすることもある。
- 央輔** 人気の商品は、足りなくならないように、すぐに商品を補充できるようにしている。
- 静怡** 季節に合わせた商品を売っている。また、情報を集めて、人気の商品をたくさん集めている。
- 汰空** 人気の商品や安売りの商品には、大きなPOPなどを付けて目立たせて並べている。
- 幸太郎** 商品の値段をまちがえないように、バックヤードにもレジがあり、いつでも値段を確認できる。
- 清晴** 商品を見つけやすいように、お店の通路や天井に看板がある。

環境にやさしい取り組みに「へえ～」と感心しています！



鮮度を保ち、商品をよく見せる工夫も！

- 明佳音** 生ものを持ち帰るために、買い物をすると、氷やドライアイスをもらえる。
- 珠里** 駐車場が広い。入口の近くには、体の不自由な人や妊婦さんが利用できる駐車場がある。
- 柚** 外にカート置き場があると、車のそばまで荷物を運ぶのに便利。
- 美佑** ATMがあり、お店でお金を引き出せる。お客さんを守るため、防犯カメラがあった。
- 心優** 朝から夜まで買い物できる。お休みコーナーがある。無料送迎バスがある。とても便利。
- 心晴** サービスカウンターでは、商品の包装や配送をお願いできる。
- 結** トレイやペットボトルなどを集めている。お店で出た生ごみをたい肥にしている。資源を大切にしていることが分かった。

<前ページから>

### 見学後の感想から…

**心花** いろいろな商品を  
いっぺんに買い物  
できる場所だと思  
った。

**尚斗** お客さんが買い物  
しやすいように、た  
くさんの工夫があることが分かった。



専門店の工夫をインタビュー♪

山辺里地区の「スーパーマーケットと専門店」を見学すると、ここでも、働く人たちの苦労や喜びが分かりました。実は知らなかったことがたくさんあり、”山辺里のよさ”を、また一つ発見した子どもたちでした。

山辺里地区の一次、二次、三次産業を見学して、山辺里の魅力を発見した子どもたち。「地元で働きたい！」の声多数は、頼もしいですね(^\_^)



3年担任

なお、今回の記事は、イオンやプラザの見学で学んだことだけでなく、教科書で学んだことも含まれています！



## ～さべりのけしき・ひと・できごと～

はっしん委員会では、山辺里地区の魅力や旬な話題をシリーズで紹介していきます

### 小粒でもおいしい里山の柴栗 ～昔は子供たちの貴重なおやつ～

▼秋の味覚のひとつに栗があります。さべり地区の里山を控えている集落では、必ず栗の木があり、秋になれば実をつけ、小さいですが、甘くておいしいです。集落の子供たちは、みんなで栗もぎ、栗拾いに出かけ、現在のように手軽なスナック菓子などなかった時代でしたので、貴重なおやつでした。たいていは、渋皮をとりながら生かじりし、腹の足しにしたものです。現在では、子供たちだけで野山に出かけることがなくなったのは、残念です。▼また、栗の木は、堅くて腐りにくいことから、家の土台に使われたものです。これも生活の知恵のひとつでしょう。



## さべり 地区の話題

### 山辺里小学校5年生が稲刈りに挑戦 令和3年9月29日(水)



←初めにボランティアの方から刈り方を教わりました

最後は上手に刈取ることができるようになりました↓



▼9月29日、快晴の下、山辺里小学校近くの学校田で5年生の児童29人が、5月19日に自分たちで植え、黄金色に実った稲を刈り取りました。▼学校田の所有者やボランティアの方の指導を受けてからいよいよ稲刈りに挑戦。汗ばむ暑さの中約2.5アールの稲を1時間程で刈り取りました。子どもたちは、「鎌で稲を切るのが楽しかった」、「見た目は稲がそんなに多くないと思ったが、実際は思ったより多く、刈り取るのが大変だった」など思い思いの感想を述べていました。▼刈り取られた稲はボランティアの皆さんによりはさがけされ、乾燥後山辺里小学校の全児童に配られるとのこと。自分で刈り取り、天日干しされたお米は、さぞかしおいしいことでしょう。

4年生のみなさん、自分がお母さんのおなかの中にいた時のこと、家族に聞いてみましたか？

おなかの中にいるときから大切にされていた…

山辺里小学校4年生と一緒に学びました

▼山辺里小学校4年生のみなさんと、「命を大切にしよう」をテーマに「妊娠～子育て」について学びました。授業では先輩パパママのほか、私たち保健師も講師としてお話しさせていただきました。4年生のみなさんからは「お母さんは自分を生むとき大変だったって言った」、「赤ちゃんの首ガクガクで抱っこするのが怖い」など様々な声が聞かれました。▼今回の授業を通じて、「自分はおなかの中にいるときから大切にされていた」ということを感じてくれたら嬉しいです。



赤ちゃん人形を抱っこしてもらいました♪



新生児訪問でお伺いした地区の赤ちゃんをご紹介します。

村上市役所 保健医療課  
山辺里地区担当保健師 菅原  
TEL：53-3364



佐藤真子ちゃん  
=天神岡=



渡邊宇衣(うい)ちゃん  
=山辺里=



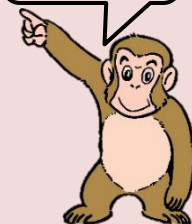
かんきょう委員会からのお知らせ

有害獣の餌となる物は片づけましょう

最近、山辺里地区内において有害獣による被害と苦情が多く聞かれます。新潟県内の山林では、今年も動物の餌となる木の実等が不作のためサル、猪、熊等の出没が多くなっています。とりわけ熊については、人的被害が予想されます。有害獣の餌となる物の放置は誘引する一番の原因と言われています。収穫後の取り残し、収穫しない柿、栗などはできる限り片づけましょう。



放置しないで



▽今後の予定▽

- 10月20日(水) 専門委員長会議
- 10月24日(日) 山辺里地区文化祭
- 10月27日(水) 住民アンケート報告会
- 11月1日(月) 安全・安心部会
- 11月13日(土) かんきょうウオーク

「大好きさべり」と友達になろう！！

下記のアカウントに友達追加して、山辺里地区の最新情報をチェックしよう！！

